

# CASBEE<sup>®</sup> - 建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 (使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ミケヤマ機工新社屋新築工事	階数	地上2F
建設地	大阪府和泉市あゆみ野3丁目	構造	S造
用途地域	準工業地域・法22条	平均居住人員	43人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,000時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年10月 予定	評価の実施日	2018年11月22日
敷地面積	7,771 m <sup>2</sup>	作成者	高松建設株式会社 嶋村邦彦
建築面積	3,241 m <sup>2</sup>	確認日	2018年11月22日
延床面積	3,640 m <sup>2</sup>	確認者	高松建設株式会社 嶋村邦彦



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p><b>BEE = 1.0</b> ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★ C: ★</p>	<p>☆☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>30% ☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆ 100% ☆☆ 100%超: ☆</p> <p>①参照値 100% ②建築物の取組み 84% ③上記+②以外の 84% ④上記+ 84%</p> <p>(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p><b>Q 環境品質</b> Qのスコア = 2.7</p>		
<p><b>Q1 室内環境</b> Q1のスコア = 2.7</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b> Q2のスコア = 3.0</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b> Q3のスコア = 2.4</p>
<p><b>LR 環境負荷低減性</b> LRのスコア = 3.3</p>		
<p><b>LR1 エネルギー</b> LR1のスコア = 3.3</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b> LR2のスコア = 3.2</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b> LR3のスコア = 3.4</p>

3 設計上の配慮事項		
<p><b>総合</b></p> <p>敷地内空地の緑化に努め、周辺環境に配慮した計画とした</p>	<p><b>その他</b></p> <p>特になし</p>	
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <p>内装材は全面的にF☆☆☆☆を使用</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <p>内装仕上材は耐用年数の長いものを使用</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b></p> <p>外構緑化指数=20%以上</p>
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <p>BPI=0.75、BEI=0.75</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <p>節水型器具の採用により水資源の保護に配慮している</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <p>LCCO<sub>2</sub>排出率=84%</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H30-0108

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】		建物名称	ミケヤマ機工新社屋新築工事					
		建設地	大阪府和泉市あゆみ野3丁目2-8の一部					
		用途/区分	事務所 工場					
【評価結果】		CASBEE 総合評価	★★★★☆				B+	
①	CO2削減	★★★★☆				4		
②	みどり・ヒート アイランド対策	★★★☆☆				2		
③	建物の断熱性	★★★★★				5		
④	エネルギー削減	★★★★☆				4		
⑤	自然エネルギー直接利用					—		
		再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
			太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
エネルギー消費量の報告						報告しない		
【評価項目】								
項目		評価内容			スコア	評価		
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価			3.6	4		
② みどり・ヒートアイランド対策								
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価			2.0	2		
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価			2.0			
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価			3.0			
③ 建物外皮の熱負荷抑制		CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価			5.0	5		
④ 設備システムの高効率化		CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価			3.5	4		
⑤ 自然エネルギー利用		CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価			3.0	—		
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。			報告する 報告しない	報告しない		
その他								
		技術の名称			考慮事項			
先進的技術の導入								
特に配慮した事項								